

インタビュ

(株)スギノマシン
副社長執行役員

杉野 岳 氏

執行役員 R-1 事業部長

大西 武夫 氏

(株)スギノマシン(富山
県魚津市本江2410、
☎0765-241511)

11)は、国内有数の産業機械メーカーとして知られ、グローバルで高いシェアを誇る高圧ジェット



杉野氏



大西氏

ト洗浄装置や超高圧水切
断装置をはじめ、幅広い
産業機械を展開してい

杉野 現在、当社では
高圧ジェット洗浄装置、
超高圧水切断装置、湿式

ロボやAIを活用し産機事業拡充

21年12月に専門部署を発足

る。そのなかで、2021年12月、新たな取り組みとしてロボットやAIを活用した産業機械事業の拡充を目指し、「R-1事業部」という専門部署を発足させた。今回、その内容について、副社長執行役員の杉野岳氏と、執行役員でR-1事業部長の大西武夫氏に話を伺った。

「R-1事業部を発足させた経緯について。」
・乾式微粒化装置、マシンングセンターなど、多様な機械を手がけている。そしてこういった工作機械や産業機器の未来を見据えたときに、メカだけでなく、ロボット、IoT、ICT、AIなどを組み合わせたソリューションが求められると考えた。そこで、当社の新規開発部において2016年に「スイングアーム式コラ

でも採用されている。現在のR-1事業部の事業展開について。」
大西 まずは当社が展開する既存の産業機械商品に、予知保全、動作の最適化、見える化といった機能を付帯して提案している。さらに、ロボットを軸にハードとソフトの両面から各工程をコンパクトかつフレキシブルに連携するシステム、生産管理システムの構築・

「コラムロボットに」
「R-1事業部の方向



性について。」
杉野 当社は、1936年の創業からこれまでメカ重視の機械メーカーとして事業を展開してきました。そして今後もその根幹は変わらない。一方で、変化の激しい時代において、いかに高精度であってもメカだけではお客様の課題すべてを解決することは難しく、ロボット、IoT、ICT

「R-1事業部の方向」
「R-1事業部の方向

「R-1事業部の方向」
「R-1事業部の方向

「R-1事業部の方向」
「R-1事業部の方向

「R-1事業部の方向」
「R-1事業部の方向

「R-1事業部の方向」
「R-1事業部の方向